

# 一般質問

(4〜7ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は19人37件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

## 中河原駅西口改札の常時開設 国や都の助成で実施できないか

## 助成対象は限られているが 都に要望していきたい

高野 政男議員 中河原駅西口改札の利用時間は、平日の午前7時から2時間入場



▲中河原駅の臨時改札口

のみであり、定期券等の所持がないと利用できない。鎌倉街道西側の利用者は、この時間帯を過ぎると横断歩道橋を渡るか、階段利用が困難な方は、大きく迂回しないと道路を渡ることができない。市民からは、西口改札の常時開設や券売機を設置してほしいとの要望が多くある。そこで、市では以前から京王電鉄に要望をしているが、国や都の助成を受け実施することはできないか。都市整備部長 駅施設の改善

## 小・中学校のトイレ 早急に洋式化へ 改善すべきでは

## 当面、便器だけでも順次交換し 抜本的には耐震化工事の際対応する

村井 浩議員 市民から「学校のトイレについて、教育環境の整備として重要な点なので、和式から洋式への改善を促進してほしい」という内容の手紙をもらった。そこで、市立学校の和・洋式トイレの割合と学校のトイレが子どもの生活実態に合致しているか聞きたい。学校教育部長 全体では、和

に關して、国や都の補助事業では、エレベーター等の設備改善に限られている。臨時改札口や券売機の設置は、鉄道事業者が行い、維持管理していくものなので、引き続き鉄道事業者者に利便性の向上を図るよう要望して

式が78%、洋式が22%である。また、国の調査やメーカーの便器出荷割合から見て、約9割の家庭が洋式であり、学校の実態と生活実態では大きく異なるものと考えられる。議員 全校のトイレを早急に洋式化すべきと思うがどうか。学校教育部長 今後、耐震化工事の際に配水管等、抜本的に対応する計画であり、それ

## 団塊世代対策 市の考えは

## ソフトパワーを発揮できるよう 支援策等を検討したい

田中 慎一議員 団塊の世代は、時代を動かし、激動の社会変化を体験してきた世代である。また、新たなシニア文

## 老朽化したマンションの建替え 市はどう対処していくか

## 相談などに対応するため 体制等を整備していく

杉村 康之議員 マンションの建替えの円滑化等に関する法律の基本方針では、「マンションは重要な居住形態であるが、一つの建物を多くの人が区分して所有していることから、戸建住宅とは異なる多くの課題がある」としている。今後、老朽化したマンションが急激に増加すると見込ま

以外、早期に改善する考えから当面、便器だけでも順次交換していきたい。

他児童・生徒の学習塾について問う9月議会の私の質問がどう実行されたか―防犯ブザーがどう使われているか―

今後は、団塊世代がこれまで培ってきた知識や技術などのソフトパワーを、地域社会の中で発揮できるような環境

れるが、建替え等に関する財政上の支援について、国の考えを聞きたい。また、市としては、どう対処していくのか。

生活文化部長 国は、私有財産の集合体であるマンションの建替えは、区分所有者の自

一定の要件を満たすものについては、適切に財政上の支援を行うこととしている。

市としては、今後増加が見込まれる相談等に適切に対応するため、関係課による体制

他事務事業の見直しは、どう反映されたか

## 市独自の少子化対策 市の考え方は

## 子供と子育てにやさしい 環境づくりに努めたい

村木 茂議員 平成17年度に公表された国勢調査速報値によると、日本の人口が初めて減少していることが判明した

環境づくりが必要

そこで、市独自の少子化対策について、市の考え方を聞きたい。市長 少子化に歯止めをかけるための実効性のある総合対策は、国において講じられるべきと考えている。次代の社会を担う子供が健やかに生まれ育まれるためには、子供と子育てに優しい地域、環境づくりが必要



▲子ども家庭支援センター「たっち」

## 災害協定 締結先を増やす考えは

## 市民生活の安定のため 締結を進めていきたい

鈴木 錦治議員 阪神・淡路大震災以降も、各地で地震な

どの災害が発生している。本市では、被災時の災害協

定を各種団体と締結しているが、被災後の避難所生活が長引く場合の対応を含め、考えられる想定の中で、各

今後は、さらに心のケアやゆとりも視野に入れて、市民生活安定の早期回復が図られるよう、理容組合や麺類組合なども、災害協定の締結を進めていきたい。



他現業事務所跡地利用について